

「講演会」から学ぶ家庭教育学級をご紹介します！

関市立 西部保育園

令和元年11月15日（金）開催

A:園行事参加型 B:体験活動参加型 C:講演会型

『「子育ての中に絵本を」～幼児期における絵本の読み聞かせの大切さ～』

園参観日に併せ、絵本についての親子講演会を実施されました。園児向けの絵本の読み聞かせでは、展開を予想しながら読んだり、繰り返しの楽しさを味わったりしました。普段は読み手の、保護者に向けた絵本の読み聞かせもありました。『「お母さん、絵本読んで！もう1回！」と言ってくれる時間は残り少ないことに気づき、今を大切に子どもと触れ合っていきたい。』と学級長さんは振り返られました。



〈講師〉 金森 さちこ 氏（文部科学省生涯学習アドバイザー）

〈主催者の願い〉 毎日忙しい育児の中でも、絵本を通して子ども達との時間を大切にしたい。

【保護者の感想（一部抜粋）】

- ・母親がほめられる機会はあまりないので、嬉しかった。
- ・兄が高学年になって、下の子に本を読み聞かせすることが少なくなっていた。講演を聞き、子どもの今の時間を大事にして、本を読む時間を作りたいと改めて思った。
- ・子どもから、「ママ絵本読んで」と今よりもたくさん言ってもらえたら嬉しい。

＊学びポイント＊

- 〈園行事との同時開催〉
- ・参観日に併せて、講演会と給食試食会を開催され、1日の中で様々な子どもの活動を見たり、一緒に参加したりすることができるような配慮をされたこと。
- 〈園だよりでお知らせ〉
- ・事前に園だよりの中で開催を知らせてもらうことで、広く保護者に周知され、多くの参加につながったこと。

郡上市幼児教育センター

令和元年12月19日（木）開催 C:講演会型 D:子育てサロン型

みなみ園 「子どものほめ方・しかり方」についての講演会・座談会

「子育ての悩み・知りたい・聴いてみたいテーマ」を学級委員さんが相談し、テーマを決定されたそうです。講師は、保護者の日々の子育てを労われながら、子どもの困った行動への対応について具体的なお話をされ、参加者はメモを取りながら熱心に講話を聴かれました。後半の座談会では、日頃の子育てについて小グループで交流し、奮闘された話に笑いもあり、ヒントもあり、充実した座談会にされました。

〈講師〉 筒井 美希代 氏（八幡児童館子育て支援員）

〈主催者の願い〉

皆の共通の悩みである「子どものほめ方・しかり方」について、講演会と座談会を通して学び合い、笑顔で子育てができるようにしたい。



【保護者の感想（一部抜粋）】

- ・自分に余裕がないとイライラしてマイナスなことばかり言うので、肯定的な言葉で接していけるよう心がけていきたい。
- ・ほめることが大事なのは分かっていたが、なかなかほめることがなかったので、子供のことをよく見て褒めていこうと思う。
- ・1日5分！子供と向き合える時間を大切にしていきたい。

＊学びポイント＊

- 〈活動を組み合わせる工夫（講演会+座談会）〉
- ・講演会の学びを座談会で交流する中で、自分を振り返り、より深い学びにつながられたこと。
- ・和やかな雰囲気でのつながりを深められたこと。
- 〈保護者に配慮した開催時間の設定・園との連携〉
- ・終了後に子供と一緒に帰ることができるように、午後から開催され、事前のお便りに出欠とバス利用のアンケートを付けられた。園との連携を密に図られていること。



☆バックナンバーは「中濃県事務所HP」からダウンロードできます。

令和2年 3月作成
中濃県事務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育担当：後藤
〒501-3756 美濃市生櫛 1612-2
TEL: 0575-33-4011 内線 210
E-mail: goto-yuka@pref.gifu.lg.jp

乳幼児学級・幼稚園・保育園・こども園の取組をご紹介します！

郡上市幼児教育センター「絵本の読み聞かせ」(年中組) E:在宅取組型

やまびこ園

令和元年 令和元年11月1日（金）～11月10日（日）実施

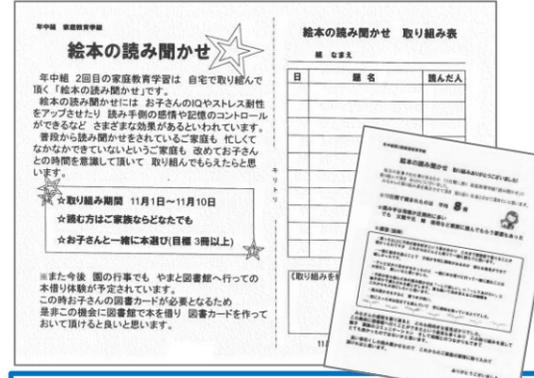
年中組の親子の皆さんが「絵本の読み聞かせ」をテーマに、10日間の在宅取組をされました。読み聞かせは家族のどなたでも良いということで、父親・母親の他に、兄・姉・祖母に読んでもらった家庭もあったそうです。絵本を通して親子のふれ合いの時間がもて良かったと役員さんは振り返られています。

〈主催者の願い〉

絵本の読み聞かせを通して家族の絆を深めてほしい。

＊学びポイント＊

- 〈園の活動と連携した取組に〉
- ・園の活動で使用する地域の図書館カードを、この機会に親子で作ることができるように促された。絵本に親しみながら園の活動につながる取組にされたこと。
- 〈事前・事後のお便りで活動を活性化〉
- ・役員さんが事前に活動のねらい等を伝え、意欲的に取り組まれた感想が多く寄せられた。また、活動後の感想等を紹介し、他の家庭の良さを学び合う取組のまとめをされたこと。



【保護者の感想（一部抜粋）】

- ・子どもが思った以上に絵本が好きだった。図書館にも行ってみたいと思う。
- ・絵本を一緒に選ぶことで、何に興味があるか新たな発見ができた。
- ・気に入った本は自分でも読んでいたので、字に興味をもっているようだった。

郡上市 高鷲乳幼児学級「虫歯予防教室」 B:体験活動参加型 C:講演会型

令和元年 11月27日（水）開催

高鷲地域の乳幼児学級は、子供たちにも馴染みのある地域の児童館等で開催されています。「虫歯予防教室」は、学級生さんからの希望で毎年開催されているそうです。講師から、おやつ選び方・仕上げみがき等、親のフォローについての話を聴いた後は、持参したマイ歯ブラシで実際に仕上げみがきをしました。「歯磨きが楽しいものと思えるように」という講師のアドバイスを活かし、笑顔で向かい合う微笑ましい姿がありました。

〈講師〉 青木 るみ 氏（歯科衛生士）

〈主催者の願い〉

市内の他地域に比べ、やや虫歯率が高いことから、毎年1回歯科衛生士さんより、専門的かつ実践的なお話を聞き虫歯予防につなげたい。

【保護者の感想（一部抜粋）】

- ・ブラッシングの方法について、下の歯からみがいた方がよい等、具体的なアドバイスがとても役立った。
- ・フッ素はやった方がよいと再確認した。
- ・子どもが歯みがきを嫌がる理由も、コツが少し分かったように思う。

＊学びポイント＊

- 〈役員さんと担当職員との連携〉
- ・活動の周知、出欠の連絡等にはLINEを活用し、担当職員との連携のもと、役員さんが積極的に運営に関わって活動されていること。
- 〈子育てに必要な学びを毎年開催〉
- ・保護者にとって、毎年繰り返して学びたい内容を年間の活動に位置付けて開催されていること。



関市立 むげがわ保育園

令和元年11月7日(木)開催 A:園行事参加型 B:体験学習参加型

「給食試食会 親子で楽しもう」

園参観日に併せて、給食試食会を実施されました。野菜をふんだんに使ったメニュー、薄味を心がけた味付け、また苦手な野菜も友達と一緒に食べてみようという思いにつながる集団の良さなど、園の給食について試食会を通して感じてもらえたら嬉しいと取組を振り返られました。家族でレジャーシートを広げて給食を食べる、笑顔いっぱいの姿がありました。

〈主催者の願い〉 家庭とはまた違う園での子供たちの姿を知ってもらうとともに、子ども達の好きなメニューと一緒に試食してもらい、実際の給食について理解していただく機会にしたい。



【保護者の感想（一部抜粋）】

- 子供の年齢に合った味付け、食事が試食して分かりとても良かった。レシピを時々教えていただけるとありがたい。
- 試食会では家以上に食が進み、美味しい給食を出していただけることに感謝している。
- 娘が好きと言っていたメニューが出て良かった。家でも作りたいと思う。笑顔たくさんで、元気に過ごしている様子がよく分かった。

＊学びポイント＊

- 〈保護者の来園回教に配慮〉
- 園参観日に併せて開催され、保護者が1日の中で様々な活動に参加できるように配慮されていること。
- 〈子どもの成長を感じる機会に〉
- 子ども達が好きなメニューを保護者が試食し、給食についての理解を深める機会にされたこと。

学校法人 関幼稚園

令和元年11月7日(木)開催 A:園行事参加型 B:体験学習参加型

「食育～嬉しいお給食～」

「子ども達の大好きな給食について学びたい」という保護者の思いから、この取組が生まれたそうです。調理室に集まった保護者の皆さんは、講師の先生と一緒に手際よく調理を進められました。限られた時間の中で協力し合うことで、一体感が生まれ学年の垣根を超えた良い交流の場となったと、役員さんは振り返られました。



〈講師〉 奥田 恵 氏（園給食調理担当）
〈主催者の願い〉

子ども達が喜んで食べている給食の味付けや、工夫について学びたい。また、調理実習を通して保護者間の交流を深めたい。

【保護者の感想（一部抜粋）】

- 食材の切り方や、味付けなど、この機会に給食のことを知ることができて良かった。
- 子供から、「給食と同じものを作って」と言われていたが、今回参加して味を知ることができたので、家で作ってみたいと思う。
- 奥田さんの子供たちに対する心遣いや衛生管理などを知ることができ、良い時間となった。

＊学びポイント＊

- 〈身近な方に講師を依頼〉
- 園で給食を担当する方に、子供たちの実態に応じた細かな配慮を教えていただきながら、直接交流できる機会を設けられたこと。
- 〈役員さんの協力〉
- 隣接した部屋で役員さんが託児を担当・あらかじめ調理グループを決めておく等、役員さん方が計画的・協力的に進められたこと。



関市立 洞戸保育園

令和元年12月25日(水)開催 A:園行事参加型 B:体験学習参加型

「クリスマス会をみんなで楽しもう！」

園行事に併せて、クリスマスの日を実施されました。絵本の読み聞かせに続き、ピアノとバイオリンのコンサートでは、クリスマスにちなんだ曲が演奏され、知っている曲と一緒に口ずさむ姿もありました。その後、参加者全員がサンタさんからプレゼントをもらい、最後は子供たちの歌でサンタさんをお見送りしました。思い出いっぱいのクリスマス会になりました。



〈講師〉 小野 理恵 氏（ピンクダイヤ）
橋本 陽子 氏（ピンクダイヤ）
橋本 寧音 氏

〈主催者の願い〉

小さな子にも楽しんでもらえるように、読み聞かせやコンサートなど盛りだくさんの内容で、思い出に残る会にしたい。

【保護者の感想（一部抜粋）】

- 園での子供たちの様子も見ることができ、楽しく過ごせた。
- ピアノとバイオリンのコンサートは本当に良い時間で、素敵な音色にひたることができた。
- サンタさんが登場した時の子供たちの笑顔がとてもかわいかった。

＊学びポイント＊

- 〈地域の親子が参加できる取組に〉
- 乳幼児学級や未就園児の親子が、地域の保育園の活動と一緒に参加できるように広く声かけをされ、たくさんの親子連れの参加があったこと。
- 〈参加者に配慮した会場の工夫〉
- 会場の後方には広いフロアを準備され、お子さん連れで安心して参加できる配慮があったこと。

活動を通して親子や家族のふれ合いを深める「体験活動型」の取組をご紹介します！

妙高こども園

令和元年11月25日(月)開催

B:体験学習参加型

妙高こども園の幼稚園と保育園では、日頃から園の体育教室でお世話になっている講師から、親子で様々な運動を習い良い汗を流されました。

〈10:00～幼稚園の部 11:00～保育園の部〉

「次はどんな運動？」と、目を輝かせながら講師の話や子ども達の姿が印象的です。道具は使わず、家の中でもできる運動を学ばれた保護者からは、「これから家でもやってみよう」という感想が多数寄せられました。家庭教育学級の学びが、家庭でのスキンシップやコミュニケーションにつながる取組になりました。

〈講師〉 清水 雄一 氏
(カワイ体操教室)



〈幼稚園〉「親子運動教室」

〈主催者の願い〉

子供たちの発達に合わせた正しい運動の知識を得て、親子でいろいろな動きを体験して学びたい。

【保護者の感想（一部抜粋）】

- 簡単な遊びばかりだったが、親子共に汗だくになって運動できた。家でもできるものばかりだったので、実践してみようと思う。
- 今まで以上に外で一緒に遊ぼうと思った。
- ひざの上に立たせて両手を離すなんてすごく怖かったけれど、子供は自分でバランスをとっていたので成長したなと思った。



＊幼稚園・保育園の学びポイント＊

- 〈園との密な連携〉
- 園との連携を密にされ、子供たちの活動時間内に実施できるように調整されたこと。
- 園の活動で馴染みのある先生を講師に、保護者が学びたいことを大切に活動計画されたこと。
- 〈開催のお知らせを早めに配信〉
- 開催の1か月前にはお便りを配信できるように工夫され、多くの参加があったこと。(父親の参加もあり)

〈保育園〉「親子で体操教室」

〈主催者の願い〉

6月の参観日で好評だった講師から、再び子供たちの運動や発達について学びたい。また、普段はなかなか取ることが難しいわが子との1対1の時間を、親子で楽しく過ごせるようにしたい。

【保護者の感想（一部抜粋）】

- 今日は私を独り占めできてとても嬉しそうにはしゃいでいる子供の姿に、心がチャージされた。
- いつも一緒に体を動かすことが少なく、今日は子供が楽しそうにしているのを見て、もっと一緒に遊んであげようと思った。
- 今日のこの機会に、子供の色々な成長を見ることができた。とても良い時間になった。



平成から令和へ
1年間ありがとうございました！

今年度、家庭教育学級に携わってくださった皆様、たいへんお世話になりました。大きな不安と共に家庭教育学級リーダーの役を引き受けてくださった役員の方、共に考え支えてくださった学級・園・学校の先生方、参加して下さった保護者の方、皆さんの思いが一つになり、実りある取組につながっていました。取材訪問、情報提供に快くご対応いただきました関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。「家族の笑顔」に向けて来年度もどうぞよろしくお願いいたします。